

令和6年度 梶法華小・中学校連携・一貫事業グランドデザイン

函館市立梶法華小学校
函館市立梶法華中学校

函館市教育振興基本計画

<小中連携・一貫でめざす児童生徒の姿>

将来の目標を持ち、自己肯定感をもって主体的に学習し生活する児童生徒



梶法華小学校

学校教育目標			
すすんでする子	かんがえる子	こころゆたかな子	じょうぶな子
「明るく」	「正しく」	「美しく」	「強く」
求める子ども像			
<ul style="list-style-type: none"> ○自らの考え方、思いを言葉で表現できる子供 ○目標を持って生活することができる子供 ○学ぶことに喜びを感じる子供 			
重点教育目標			
「すすんで考え、みとめ合う子供の育成」 ～協働を通して～ ※『こころ』を育む学校づくり			



梶法華中学校

学校教育目標		
すすんで学び創造する生徒	心豊かで思いやりのある生徒	ねばり強くたくましい生徒
能力・個性の伸長	徳性・情操の涵養	心身の修養・鍛錬
目指す生徒像		
<ul style="list-style-type: none"> ○進んで学び 仲間とともに向上する生徒 ○ねばり強く取り組み 自己肯定感や自己有用感を高める生徒 ○地域に愛着と誇りをもち未来を創造する生徒 		
重点教育目標		
「ねばり強く課題に取り組み、キャリア発達する生徒の育成」		

<小中連携・一貫事業の推進>

学力の向上		学校生活・地域への適応			小中連携の活性化	
教育課程の連続性 教育内容の一貫性	学力向上対策の一貫性	教科担任制への適応	児童生徒の行事交流・ 地域交流	生徒指導の一貫性 学校生活への適応	教職員の研修と交流	
○9年間を貫く学習規律の改善、実施	○児童生徒の実態把握、学力向上 ○小学校履修内容の定着	○小学校における一部教科担任制の導入 ○中学校体験入学による中1ギャップの解消	○小中合同行事の開催 ・合同運動会 ○地域行事への参加 ・ビーチクリーン作戦 ・書き初め大会 等	○生活リズムチェック週間の設定 (スマホ、ゲーム) ○配慮が必要な児童生徒への支援策の共有 ○特別な支援が必要な児童生徒に関する情報の共有 ○規則や決まりの共有 ○長期休業中の生活心得の共有	○小中連携会議を定期的に実施し、連携事業の計画・実施・評価・改善を進める <構成> 校長・教頭・教務担当・生徒指導担当 ○小、中学校教員による相互の授業参観の実施 ○小、中学校教員による合同研修会の開催 ・合同運動会職員会議 ○家庭、地域との連携 ・保護者登校指導 ・校外生活委員会 ・教育活動説明会	
○家庭学習の手引きや家庭学習のすすめを活用した学習習慣の定着の徹底と工夫	○小学校の各種調査テスト等の分析と個人ファイル作成と引継ぎ					
○9年間を貫く各教科等の系統性を重視したカリキュラム	○小学校における一部教科担任制の導入による複式授業のデメリット解消					

保育園

学校運営協議会

保護者・地域の願い